図書館ガイダンス

- 附属図書館 天王寺分館 -

目次

- 大学図書館について ・・・・・・p2
- 学術情報の調査 ・・・・・・p4
- 蔵書検索（図書を探す） ・・・・・・p6
- 現物取寄せ ・・・・・・p12
- CiNii（論文を探す） ・・・・・・p14
- 複写取寄せ ・・・・・・p16
- Web（ウェブ）情報を利用する ・・・・・p20
- オンラインで本・雑誌を読む ・・・・・p22
- 検索のコツ ・・・・・・p23

大阪教育大学附属図書館 天王寺分館

2024年4月

大学図書館について

大学の学習では、講義や実習の中で知識を覚えていくだけでなく、
自ら学び、得た知識を吟味した上で自己主張する、主体性・能動性がより求められます。
主にレポート課題やプレゼンテーションなどがこれにあたります。

●「レポート課題」「プレゼンテーション」の特徴

取り組む課題(研究テーマ)に対して調査や研究・実験などを行い、
自分の意見を客観的な根拠に基づいて論理的に説明し、受け手に伝える。

※客観的 → 自分の意見や感想「だけ」ではない
論理的 → 根拠の組み合わせから出てくるものがおかしくないか

方法…① 過去の資料・データを探す。
② 集めた資料を整理・理解する。
③ 調査の中で生まれた問いや結論を、資料を基に根拠を示して伝える。

■ 「感想文・作文」と「レポート・論文」の違い

下記の図は一例であり、執筆者の環境や分野の範囲などによって区別の条件は変化します。

	感想文・作文	レポート・論文
問い	なくてもよい	自分で立てる ※指定課題を除く
主張	自分の考えを示す	根拠・論拠に基づいて 論理的・客観的に主張する
証拠	示さなくてよい	引用文献やデータを明示

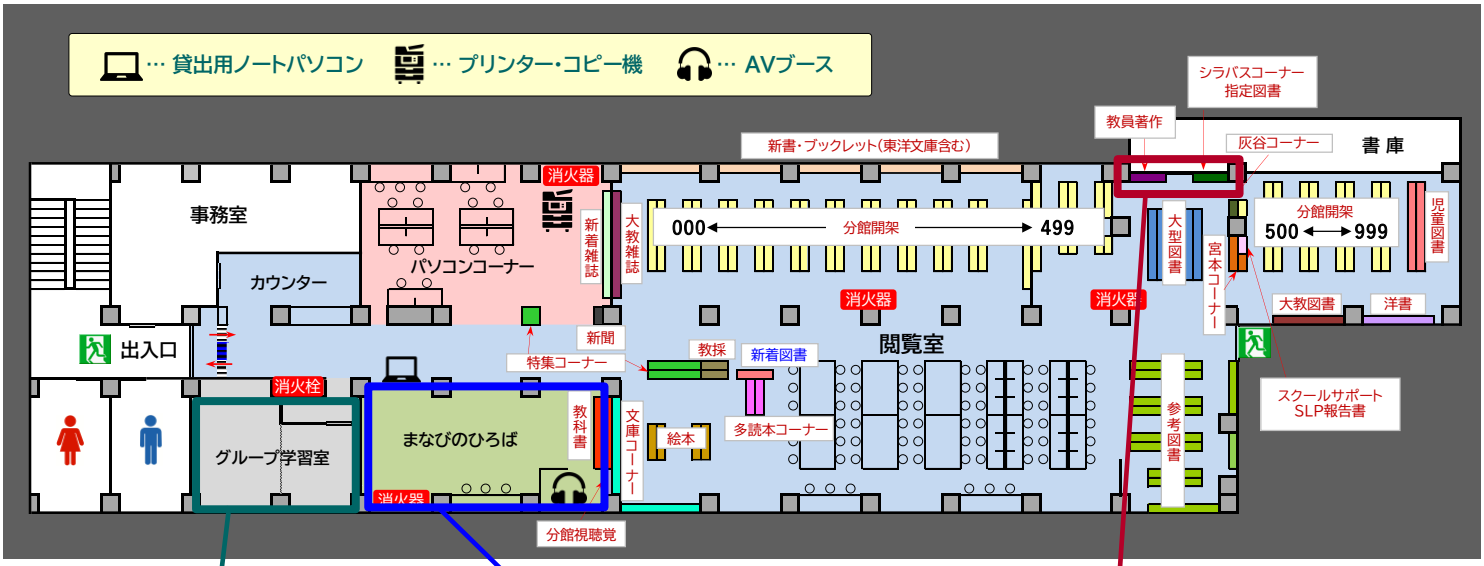
【参考文献】
渡邊淳子著『大学生のための論文・レポートの論理的な書き方. 改訂版』研究社, 2022
戸田山和久著『論文の教室：レポートから卒論まで. 最新版』NHK出版, 2022
福澤一吉著『文章を論理で読み解くためのクリティカル・リーディング』NHK出版, 2012
酒井聡樹著『これからレポート・卒論を書く若者のために. 第２版』共立出版, 2017

大学図書館には講義の参考になる資料や、
レポートなどの課題に取り組むための資料・情報が所蔵されています。
また、本学の図書館には所蔵されていない資料を他の図書館から取り寄せるなど
学習をサポートする様々なサービスを提供しています。

● 附属図書館天王寺分館について

大阪教育大学附属図書館天王寺分館は、天王寺キャンパス内の建物「東館」の２階にあります。
天王寺分館は教育学関係の図書・雑誌を中心に教科書、
教員採用試験に関する図書などが所蔵されています。
加えて、柏原キャンパスにある本館や学外から資料を取り寄せることができます。
紙媒体の図書や雑誌の他に、電子ブックや電子ジャーナル(p22)も提供しています。

天王寺キャンパス東館2F　附属図書館天王寺分館　館内図



グループ学習室

会話OKの個室です。
グループでの話し合いや、
プロジェクタを使った
視聴もできます。

まなびのひろば

会話OKのスペースです。
ディスカッションや模擬授業に最適です。
室内には**教科書コーナー**があります。

教員著作コーナー
シラバスコーナー

本学教員の著書などを置いて
いる教員著作コーナーや、
授業の参考書を置いている
シラバスコーナーがあります。

貸出・返却について

資料を借りる際は、本と学生証を
持ってカウンターまでお越しください。

貸出の期間は所属や資料の種類により
異なります。（右表を参照）

返却手続きはカウンターで行います。
図書館が閉館している場合は、
東館１Fにある返却ポストをご利用く
ださい。

※注意：図書館のポストは東館１Fの
みです。それ以外のポストには投函し
ないよう、お願いいたします。

	学部生 / 院生 / 教職員	学外の方
本館分館あわせて	10冊	3冊

	学部生	院生 / 教職員	学外の方
和書	2週間	1ヶ月	2週間
教科書	1週間	1週間	館内
教採資料	館内	館内	館内
指定図書	2週間	1ヶ月	館内
洋書	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月
多読本	2週間	1ヶ月	2週間
参考図書	当日	当日	館内
雑誌	当日	当日	館内
視聴覚資料	館内	館内	館内

学術情報の調査(学術資料について)

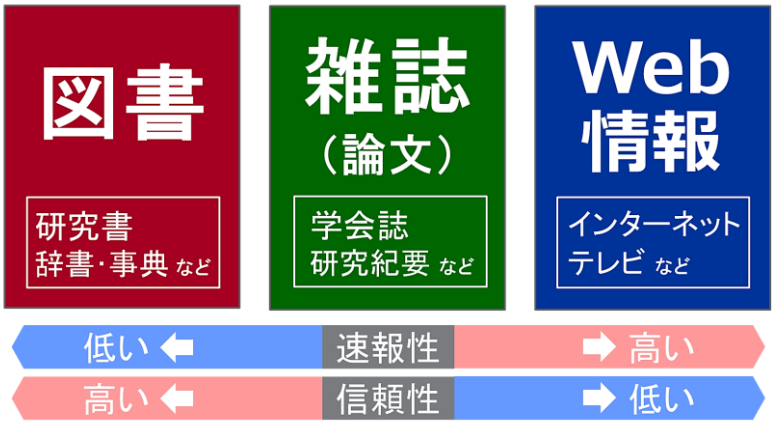
学術情報を調査・収集するには以下のようにいくつもの方法があります。
- 図書や雑誌（雑誌論文）で調べる【学術資料】
- インターネットを使って、
  文献データベースの情報や、一般的なWeb(ウェブ)情報を収集する【学術資料】
- 人に聞く（聞き取り調査、アンケート等）
- 実験研究で集める　…など

学術資料(文献)の種類

学術資料(文献)は用途や形態により、多くの種類があります。

右の図では、様々な種類の文献を「図書」「雑誌」「Web情報」の３種類に大きく分類しています。

また、これらの文献は速報性が高い(情報が速い)資料ほど信頼性が低く、信頼性が高い資料ほど速報性が低い傾向があります。



学術資料の特徴　※補足：図書･雑誌の出版形態（p5）

文献の種類	性格（特徴）	探すためのツール
図書	[長所] ●分野の基礎知識を得ることができる ●評価が定まっている [短所] ●最新の情報に対応できない場合がある	蔵書検索 （p６）
雑誌 (雑誌論文)	[長所] ●新しい学術成果(論文)が複数掲載されている [短所] ●情報が断片的	雑誌(冊子)のタイトルで探す ➡ 蔵書検索(p６) 論文名で探す ➡ CiNii Research (p14)
Web情報	[長所] ●情報を簡単に調べられる ●最新の情報を得ることができる [短所] ●根拠が不明であるものが多い ●情報が変更・削除される場合がある	Web情報を利用する (p20)

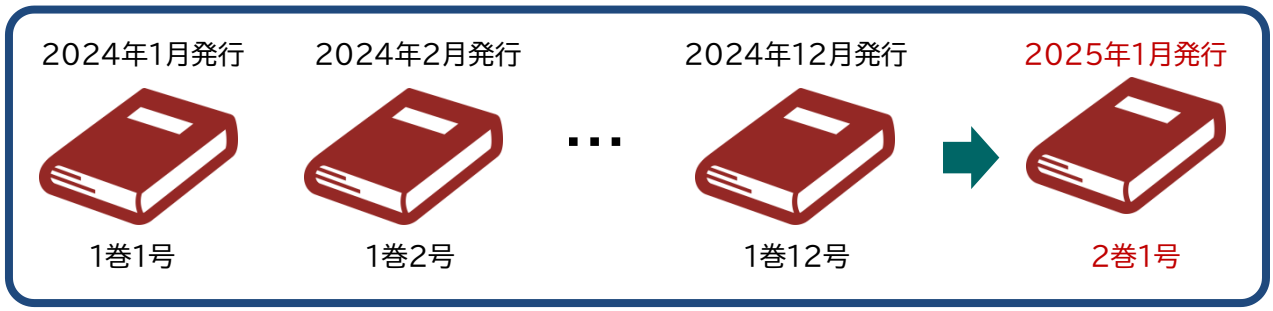
補足：図書・雑誌の出版形態

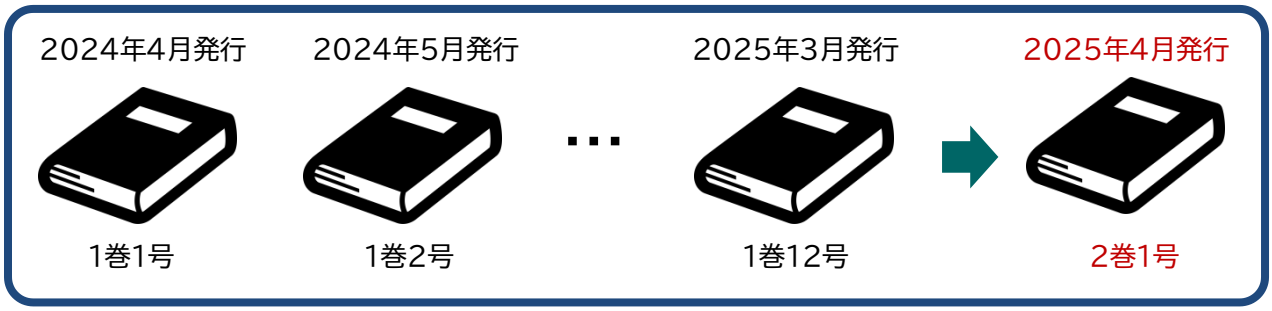
［図書］●（原則）1冊で完結する

［雑誌］●同じタイトルで定期的に刊行する
●巻号が付与される

雑誌の巻号表記例

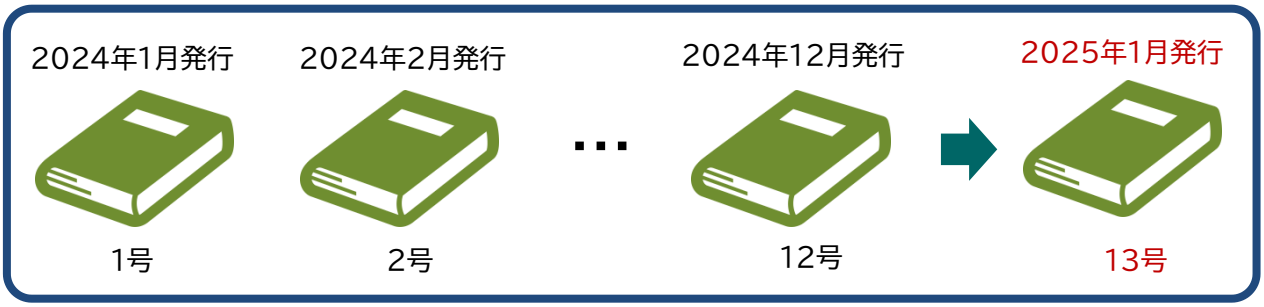
例① **巻号**タイプ



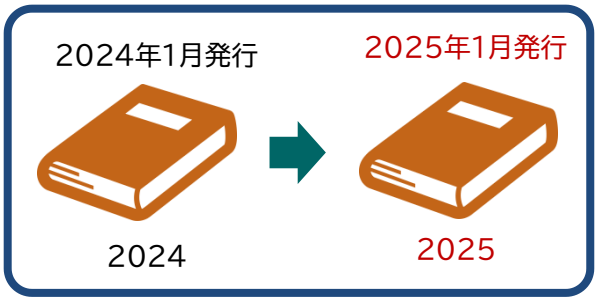


※巻号タイプの雑誌の中には、巻数が変わるのが年1回ではないものもあります。

例② **通号**タイプ



例③ **出版年**タイプ



蔵書検索（OPAC）

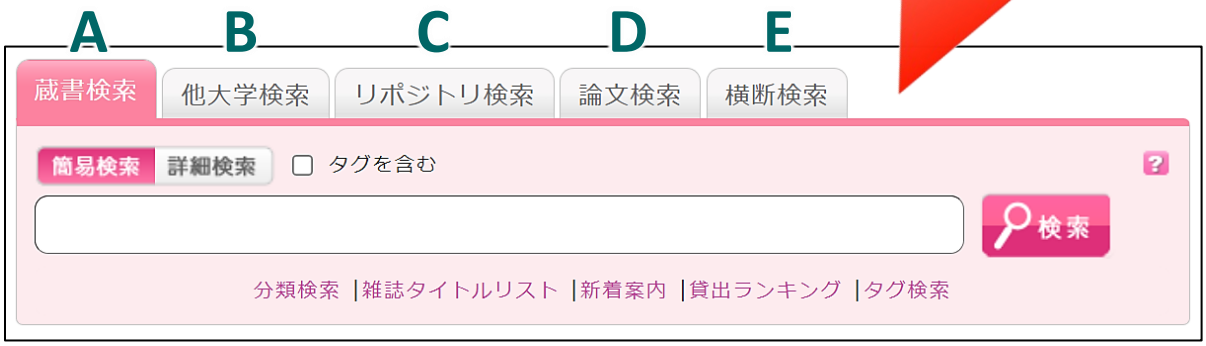
大阪教育大学附属図書館のホームページで、
本学で所蔵している図書や雑誌を検索することができます。
学外のパソコンやスマートフォン等からも検索可能です。
※検索システムは「蔵書検索」や「OPAC」と呼びます。

❶蔵書検索（OPAC）を使おう

① 図書館ホームページへアクセスします。【https://www.lib.osaka-kyoiku.ac.jp/】

図書館ホームページ
ＱＲコード

② 蔵書検索(簡易検索)の検索画面



A 蔵書検索‥‥本学が所蔵している図書・雑誌・視聴覚資料・電子資料

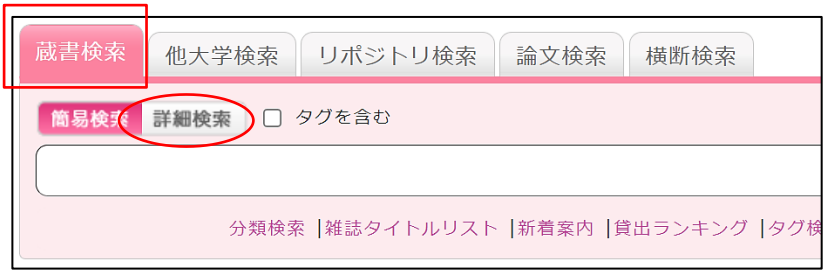
B 他大学検索‥‥他大学等が所蔵している図書・雑誌など

C リポジトリ検索‥‥大阪教育大学がウェブ上で公開している教育研究成果
※論文・報告書・会議資料・教材・図書など

D 論文検索‥‥ 一般公開されているデータベース等の論文情報

E 横断検索‥‥ 公共図書館などの他機関で所蔵している図書・雑誌

③ 蔵書検索の「詳細検索」をクリックします。



❷図書を検索しよう

①本学で所蔵している「図書」を検索します。
【例】「大学生と文章」についての「図書」を探す。 ※キーワード：大学生，文章

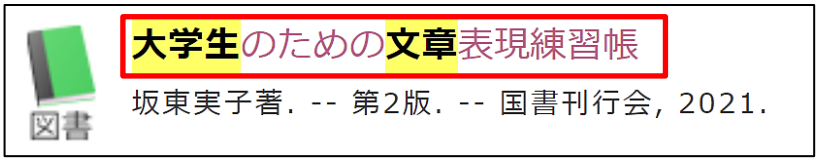
＊検索結果一覧

検索で入力した検索語（キーワード）の部分は黄色く表示されます。

A 絞り込み検索・・・・
項目をクリックすると、選択した項目に絞って検索結果に反映することができます。

B 順序変更・・・・
結果一覧の表示順序を変更できます。

② 図書のタイトルをクリックすると、書誌詳細画面が表示されます。



③ 探している図書が置かれている場所を確認します。

① 所蔵館：分館 (天王寺キャンパス) …直接利用できます。
本館 (柏原キャンパス) …直接利用もしくは取寄せ依頼ができます。
研究室 …取寄せ依頼ができます。

② 配置場所：図書館内のどのコーナーに配置されているかがわかります。
※クリックするとマップが表示されます。（p9補足①）

③ 請求記号：図書の背に貼ってあるラベルです。（p 10補足②、 p 11補足③）

④ 状態：「配架中」の場合は書架にあります。
「貸出中」の場合は返却予定日が表示されます。（下図）

状態	返却予定日	予約
貸出中	2024/2/15	0件 予約

⑤ 予約：「貸出中」の図書は返却後の利用を予約することができます。
「予約」アイコン（下図）をクリックすると手続きを行うことができます。

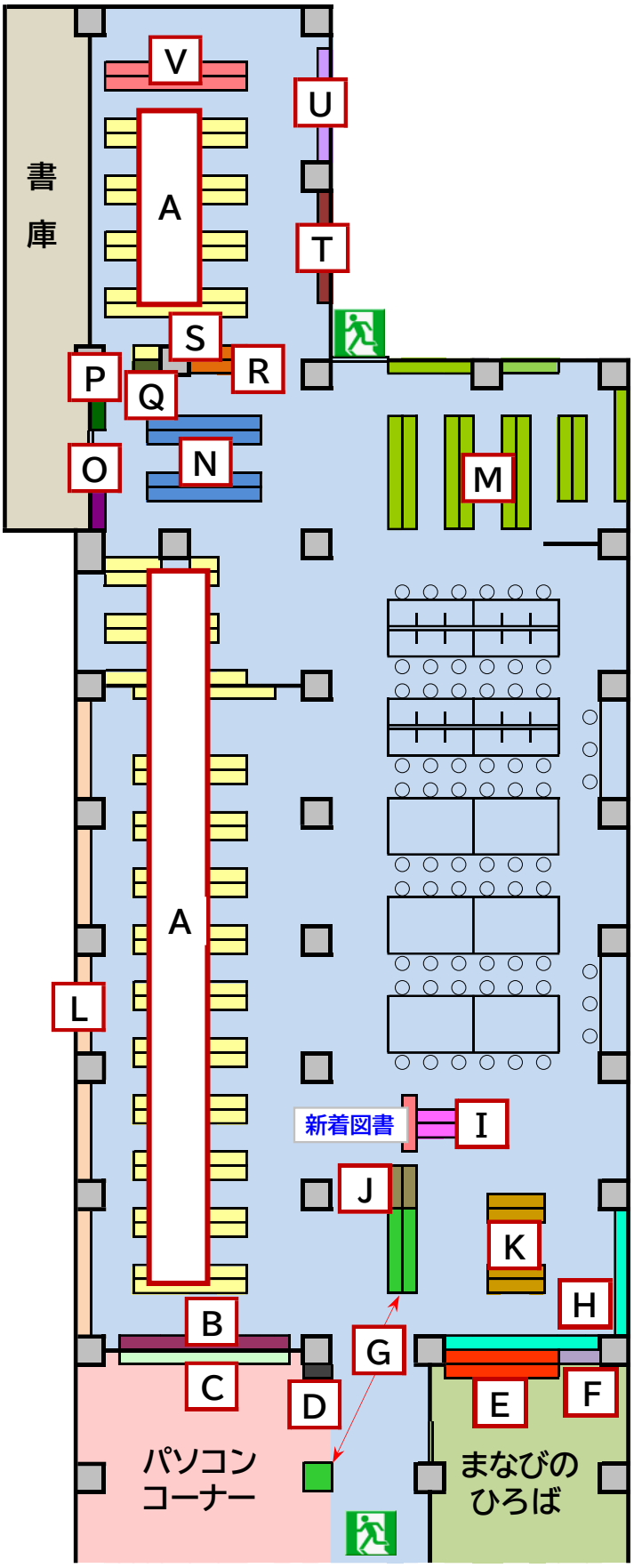
状態	返却予定日	予約
貸出中	2024/2/15	0件 予約

※予約資料の利用は先約順です。予約件数を確認してからお申込みください。
※予約には大学が発行している[ID]と[パスワード]が必要です。
ID・パスワードは大学のメールと同様です。

⑥ 現物取寄せ：①で分館（所属館）に所蔵されていない資料を取寄せることができます。
※分館で「貸出中」本館で「配架中」の場合も取寄せを依頼できます。
→詳細は「p12 現物取寄せ」へ。

補足①：分館の配置場所（コーナー）一覧

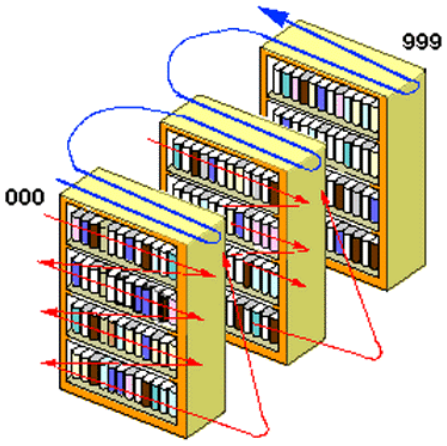
- A 分館開架
- B 大教雑誌
- C 新着雑誌
- D 新聞
- E 教科書
- F 分館視聴覚
- G 特集コーナー
- H 文庫コーナー
- I 多読本コーナー
- J 教採
- K 絵本
- L 新書
ブックレット
- M 参考図書
- N 大型図書
- O 教員著作
- P シラバスコーナー
指定図書
- Q 灰谷コーナー
- R 宮本コーナー
- S スクールサポート
SLP報告書
- T 大教図書
- U 洋書
- V 児童図書

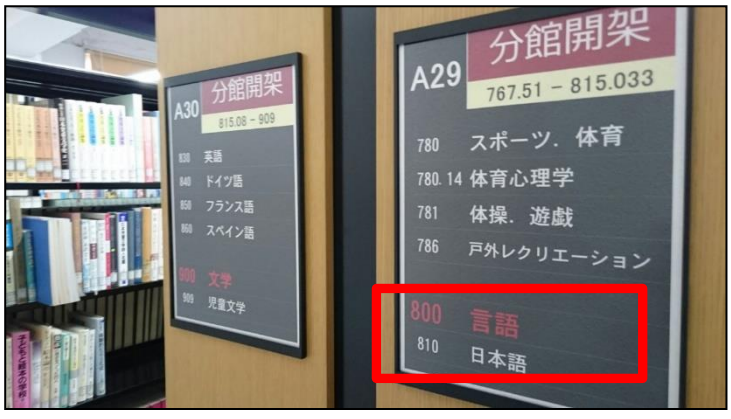


補足②：図書館資料のラベルと並び方

図書館の本は、分類法によって分類番号が与えられ、
同じ主題の図書は近くに並ぶようになっています。(p11)
本学では、和図書（日本語で書かれた図書）・一部の洋書および中国語の図書は
日本十進分類法で、 洋図書は大部分をデューイ十進分類法で分類しています。
分類表をみて、求める主題のところへ行けば、
同じテーマの図書が近くに並んでいます。
同じ分類番号の図書は図書記号（著者名等）順に並んでいます。
分類番号と図書記号（著者名等）をあわせて請求記号といい、
図書の配架場所を表します。

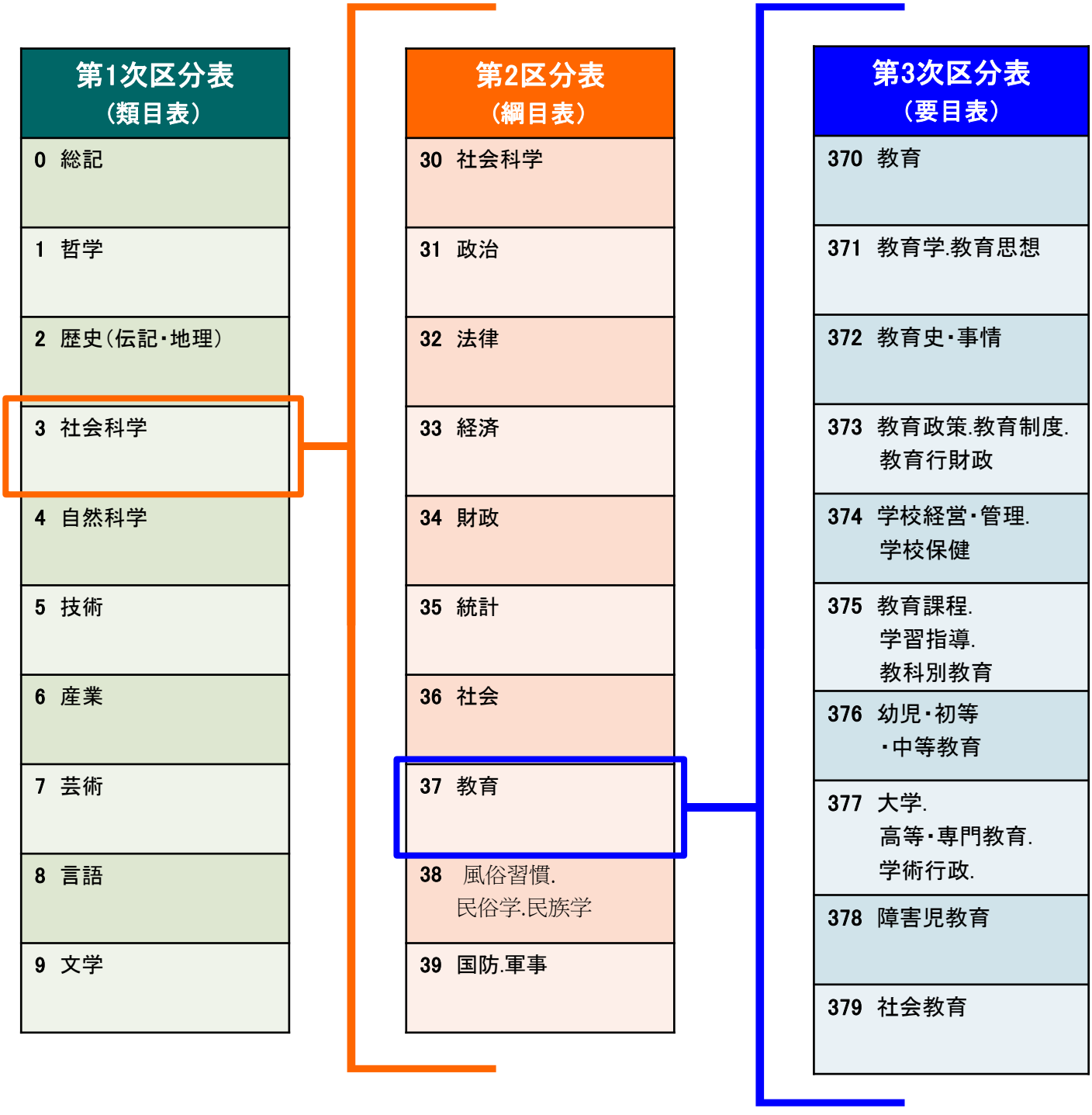
書架では図書は、請求記号順に左→右、上→下の順に並んでいます。





補足③:日本十進分類法(NDC)について

大教大図書館の「請求記号」（図書の背に貼ってあるラベル）の
一段目は、日本十進分類法（10版）に準拠しています。
000～999まで、分野ごとに決められた数字があり、
館内の書架では数字の順番の通りに図書が並んでいますので
日本十進分類法を覚えておくと、目的の分野の図書が探しやすくなります。



もり・きよし原編（2014）日本十進分類法新訂10版本表・補助表編. 日本図書館協会

現物取寄せ

天王寺分館に所蔵されていない本・雑誌そのものを取り寄せます。
※ 配架中以外（貸出中･配送中など）の資料は取寄せることができません。
➡予約サービスをご利用ください。

❶ 蔵書検索で冊子のタイトルを検索して、本学の所蔵を確認します。
※雑誌の場合は該当する巻号を所蔵しているか確認しましょう。

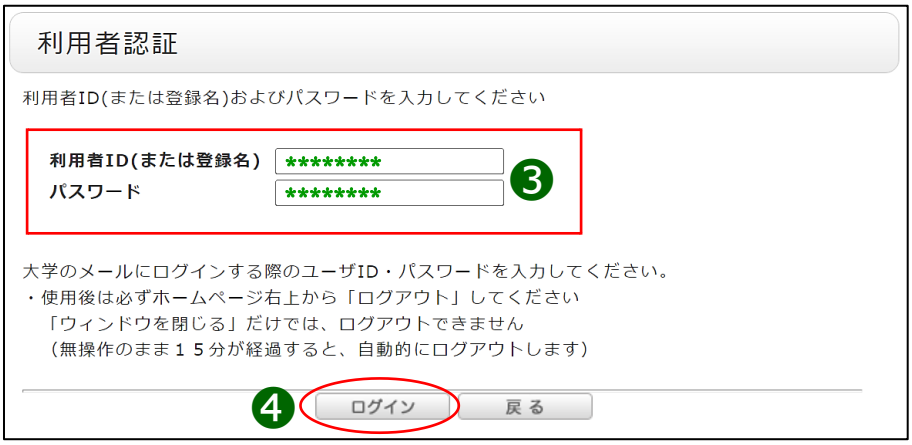
❷ 画面右にある【資料を取り寄せる】の「現物取寄せ」をクリックします。

取寄せの注意	料金	日数	備考
本館から取寄せ	無料	3営業日ほど	・貸出中の資料は取寄せ不可
研究室から取寄せ		数日以上	・貸出不可(期限まで館内利用) ・研究室で利用中の場合、取寄せ不可
他大学から取寄せ	約1,500円前後（往復送料） ※ 大きさにより変わります	1週間前後	・貸出不可(期限まで館内利用) ・雑誌は取寄せ不可

❸ 利用者認証画面です。
情報基盤センターから
発行された
[ID]と [パスワード]
を入力します。

※ID・パスワードは
大学のメールと同様。

❹【ログイン】を
クリックします。



❺ 依頼資料の情報を入力します。

- 書誌事項
  （書名・著者・出版社など）

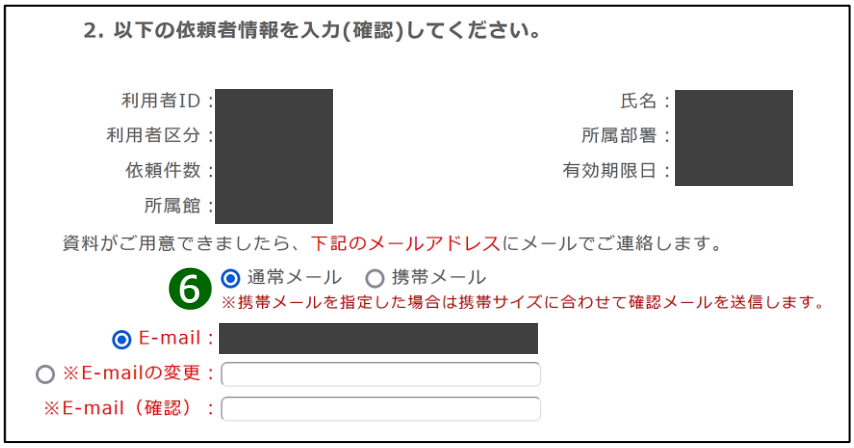
  ※資料の検索結果から依頼した場合は、自動入力されています。

- 巻号…複数の巻がある図書や雑誌を取寄せる場合は必ず巻号を指定してください。

  (図書の例) 上巻・下巻 など
  (雑誌の例) 23巻4号 など

- 出版年(西暦)

❻ メールアドレスを確認
※資料到着時にこの宛先に連絡が届きます。



❼ 入手範囲を選択【重要】

●学内のみ(無料)
…無料の範囲で取り寄せる。
※無料で入手できない場合、依頼はキャンセルとなります。

●学外を含む(有料)
…無料で入手できない場合に、学外から有料で資料を取り寄せる。
※無料で入手できた場合は、そのまま無料でご提供します。

❽「申込」をクリック

❾ 依頼内容を確認してから「決定」をクリック

➡ **資料が到着したら、❻のアドレスにメールが届きます。**

CiNii

国立情報学研究所(NII)が提供する学術情報の検索サービスです。
文献のほか、外部連携機関・機関リポジトリ等の研究データ、
KAKENの研究プロジェクト情報などを含めて横断検索できます。
情報提供元サイトへのリンク機能により、論文本文を入手できます。

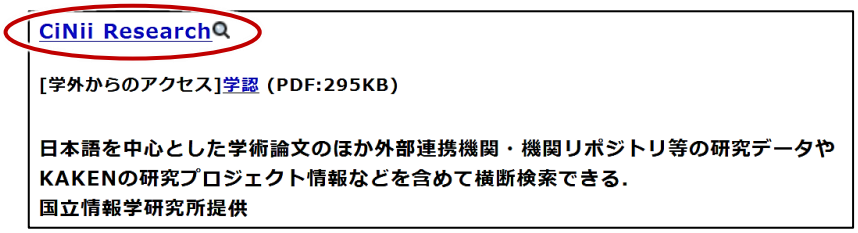
❶ CiNii Researchを使おう

① 図書館ホームページへアクセスします。
https://www.lib.osaka-kyoiku.ac.jp/

図書館ホームページ
ＱＲコード

② 画面中央の検索窓の下にある
【データベース】のアイコンを
クリックします。

③ データベース一覧の
【CiNii Research】を選択すると、
検索画面へ進みます。



❷ CiNii Researchで検索しよう

【例題】「小学校と教科書」について述べた「論文」を探す。

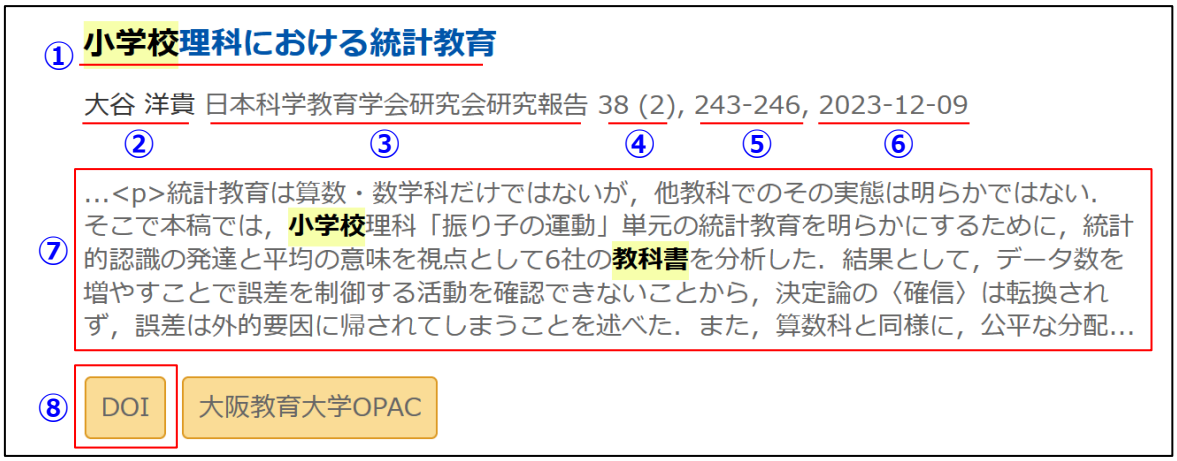
① 資料の種類（データ種別）に「論文」を指定します。
② フリーワード入力欄に検索語を入力します。 ➡ 検索語候補：小学校, 教科書
③【検索】をクリックします。

※ 資料の種類（データ種別）

- 研究データ …各分野における研究過程で作成されたデータと、その作成者の情報
- 論文 …国内の学会・協会の刊行物、大学の研究紀要といった学術雑誌に掲載されている論文の情報
- 本 …国内の大学図書館などが所蔵している、図書･雑誌といった冊子の情報
- 博士論文 …国内の大学にて、博士課程で研究･執筆された学位論文の情報
- プロジェクト …文部科学省および日本学術振興会が実施している「科学研究費助成事業」の研究情報

検索結果一覧（文献情報）の見方

※検索の際に入力したキーワードは、色付けで表示されます。



① **論文名** … クリックすると論文の詳細情報が表示されます。

② **論文著者名** ③ **掲載雑誌名** ④ **掲載巻号** ⑤ **掲載ページ範囲** ⑥ **掲載巻号の出版年月日**

⑦ **抄録（論文の要点をまとめた文章）**

⑧ **電子ジャーナル（外部サイト）へのリンクアイコン**

機関リポジトリ　DOI　J-Stage　HANDLE　NDLデジタルコレクション

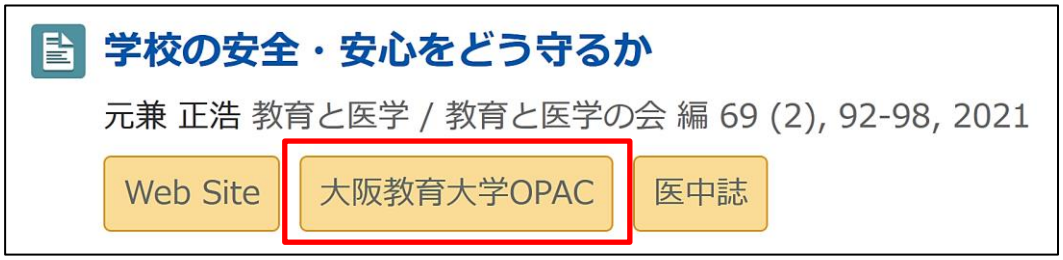
PDF　XML　日本農学文献記事索引

●オンラインで本文を閲覧できるかどうか、確認するためのリンクアイコンです。
いずれかのリンクアイコンを押すと、本文を公開しているサイト・データベースへ移り、
その公開元で、本文の電子ジャーナルを直接閲覧できる場合があります。
なお、必ず本文が閲覧できるとは限りませんのでリンク先のページをよくご確認ください。

❸ 紙媒体の論文を読もう

オンラインで本文（電子ジャーナル）を閲覧することができなかった場合は、

大阪教育大学OPAC アイコン(下図)から論文の掲載雑誌(巻号)が本学にあるかどうか確認できます。



➡ 論文掲載雑誌の詳細(所蔵)情報が表示されます。「p16 複写取寄せ」へ

注意１： 大阪教育大学OPAC アイコンは、学内のパソコンやWifiといった、
学内ネットワークで「CiNii Research」を検索した際に表示されます。

注意２： 大阪教育大学OPAC アイコンは学内の所蔵情報を確認するためのものです。
読みたい論文の掲載巻号が本学に所蔵されているかどうかは、
リンク先にてご確認ください。

複写取寄せ

オンラインで論文が公開されていない場合や
本学（天王寺分館）に掲載雑誌の所蔵がない場合に、
文献複写の取寄せを依頼することができます。

❶ 蔵書検索や論文データベースで論文掲載雑誌を検索して、
本学に所蔵がある場合は掲載巻号を所蔵しているか確認します。　例）教育と医学

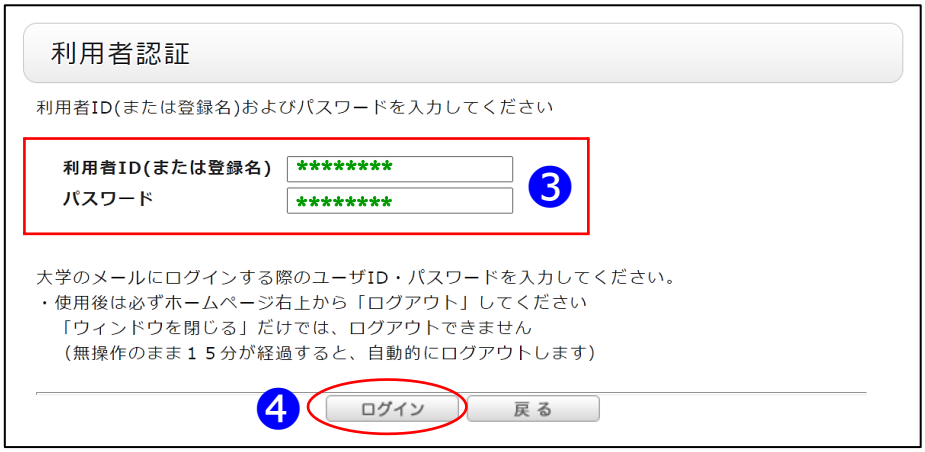
❷ 画面右にある【資料を取り寄せる】の「複写取寄せ」をクリックします。

取寄せの注意	料金	日数	備考
本館から取寄せ	無料	3営業日ほど	・Webで入手できる資料や分館にある資料は取寄せ不可 ・資料が利用中の場合、取寄せ不可 ・雑誌の最新号は次号が発行されるか、3ヶ月以上経過するまで取寄せ不可
研究室から取寄せ		数日以上	
他大学から取寄せ	1枚40円前後×枚数＋送料 ※1枚単価は依頼先によります	1週間前後	

❸ 利用者認証画面です。
情報基盤センターから
発行された
[ID]と [パスワード]
を入力します。

※ID・パスワードは
大学のメールと同様

❹【ログイン】を
クリックします。

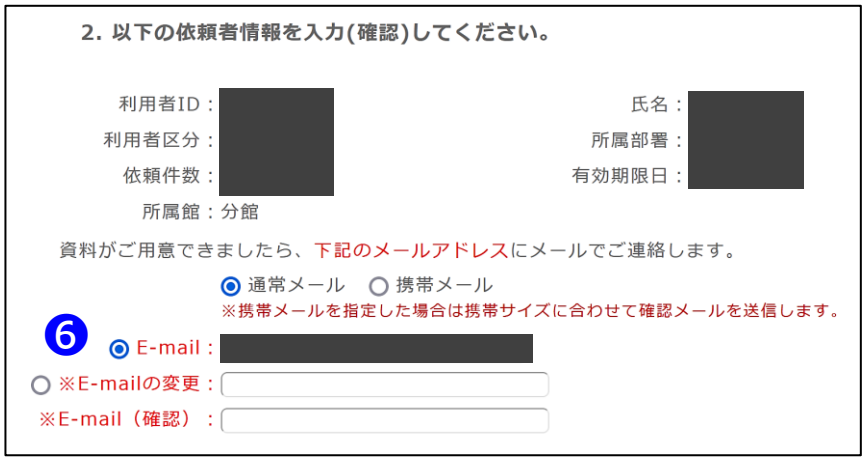


❺ 複写物を取り寄せる論文の情報（書誌情報） を入力

- 論文名
- 論文著者名
- 書名・誌名
  ※資料の検索結果から依頼した場合は、自動入力されています。
- 巻号… (雑誌の例) 23巻4号 など
  (図書の例) 上巻・下巻 など
- ページ(範囲)
- 出版年(西暦)

※赤文字の項目は可能な限り入力します。

❻ メールアドレスを確認
※資料到着時にこの宛先に連絡が届きます。



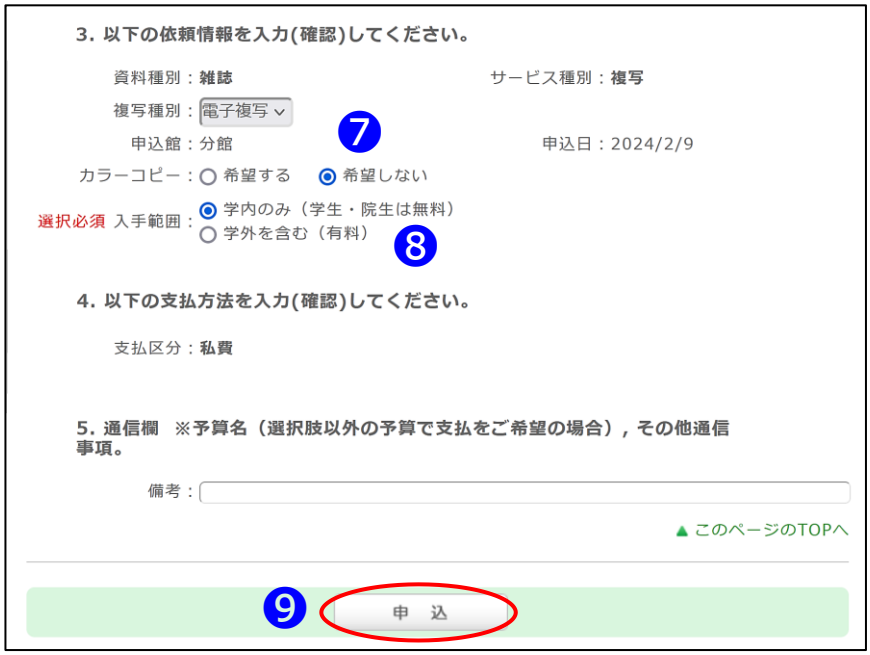
❼ 依頼の資料がカラーだった場合に、カラー印刷を希望するか選択

❽ 入手範囲を選択【重要】

●学内のみ(学生・院生は無料)
…無料の範囲で取寄せる
※無料で入手できない場合、依頼はキャンセルとなります

●学外を含む(有料)
…無料で入手できない場合に、学外から有料で資料を取寄せる
※無料で入手できた場合は、そのまま無料でご提供します

❾「申込」をクリック



❿ 依頼内容を確認してから「決定」をクリック

➡ **資料が到着したら❻のアドレスにメール案内が届きます。**

補足①：探している資料が見つからない場合

データベース等で探しても全文(フルテキスト)が見つからない場合や
本学の蔵書を検索しても探している資料の情報が見つからない場合に、
図書館ホームページの左部にある学内者専用「オンライン申込」から
直接入力の依頼を行うことができます。

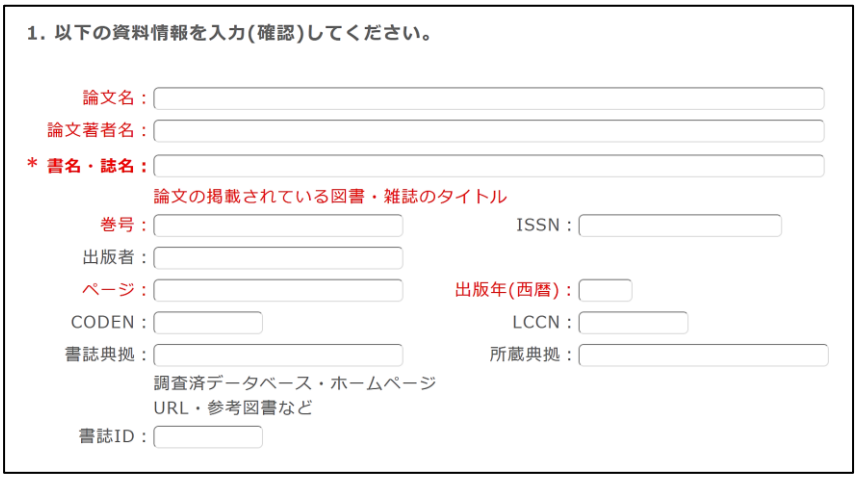
① 図書館ホームページへアクセスする【https://www.lib.osaka-kyoiku.ac.jp/】

② 複写(コピー)を取寄せたい場合は「複写取寄せ」
資料の現物を取寄せたい場合は「現物取寄せ」を選択して依頼する （認証ありp16-❸❹）

➡図書館で調査した後、入手可能な文献であれば取寄せを行います。

注意① 資料情報の入力は
全て手入力です。 (右図)
取寄せたい資料の
情報を可能な限り多く
入力してください。

注意② 資料の入手範囲は
必ずご確認ください。
(p13-❼ 、p17-❽)



補足②：引用・参考文献情報の見方

多くの論文の末尾には、筆者が参照した引用・参考文献のリストが掲載されています。
参考文献は次に読むべき文献を効率よく手に入れるための重要な情報です。
ここでは文献情報の一例を紹介します。

和文（和雑誌）

廣木 義久（2021）幼稚園における各領域の学習に適した工作活動 ―子ども向け科学イベントにおける実践から―. 実践学校教育研究, 23 : p.63-72

著者名 / 出版年 / 論文名 / 掲載雑誌名 / 巻号 / 掲載ページ

※通号(例:1092)や出版年月(例:2019年4月号)などの表記もある。

英文（洋雑誌）

KERN ANDREA. Human Life, Rationality and Education. Journal of Philosophy of Education. 2020 ; Vol. 54 Issue 2 : p.268-289

著者名 / 論文名 / 掲載雑誌名 / 出版年 / 巻号 / 掲載ページ

和文（和図書）

小山義徳編著，岩田美保 他（2018）基礎からまなぶ教育心理学. サイエンス社

編著者名 / 出版年 / 図書名 / 出版社

英文（洋図書）

Vibeke Grøver Aukrust.（2011）Learning and cognition in education. Elsevier

編著者名 / 出版年 / 図書名 / 出版社

Web情報を利用する

公的機関・大学・研究機関・学会などが公開している資料やデータ等、情報の出所が明確で、客観的な情報を収集し、引用・参考文献にすることで、テーマの具体化や主張の説得力を高めることに役立ちます。

❶【公的機関が公開しているデータの例】

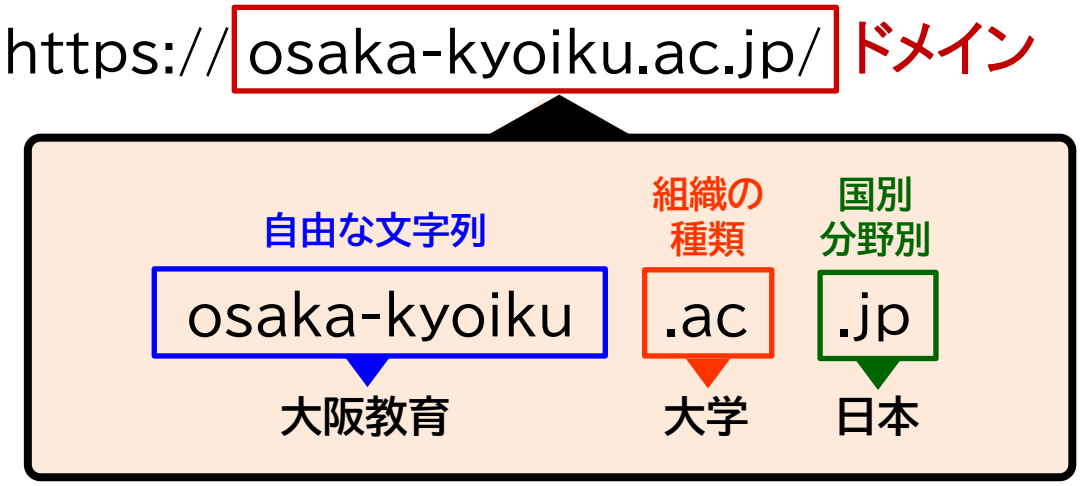
政府機関・各省庁・主要自治体などの統計や、
法律・条例・議会の議事録などは、大部分を公式サイトで閲覧することができます。

- 教育に関わる施設･設備･職員･事業の統計 … 政府の統計ポータルサイト「e-stat」
- 日本統計年鑑や世界の統計など … 総務省統計局の公式サイト
- 法律・政令・府省令・規則など … 政府の法令検索サイト 「e-Gov法令検索」
- 学習指導要領や中央教育審議会の諮問･答申など … 文部科学省の公式サイト

● サイトの住所（URL:Uniform Resource Locator）

URLはインターネット上の住所といえる文字列です。
URLの構成のうち、「ドメイン名」を確認することで、情報元である組織の所属を判別することができます。

例）大阪教育大学ホームページのURL



信頼性のあるウェブサイトのドメイン（例）

ドメイン名	組織の種類
.go.jp	政府機関や各省庁所管の研究所等
.lg.jp	地方公共団体
.ed.jp	保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等
.ac.jp	大学、高等専門学校等の学術研究機関や学校法人等
.or.jp	財団法人、社団法人、国連等の公的な国際機関等

❷【図書館のホームページから使えるデータの例】

- 新聞記事を調べる
  - ➡ 日本教育新聞 電子版　※同時アクセス２名まで（一つのIDにつき１名）
  - ➡ 朝日新聞クロスサーチ ※同時アクセス２名まで
- 言葉の意味などを調べる
  - ➡ Japan Knowledge Lib（複数の辞書・事典を一括検索）※同時アクセス２名まで

［利用方法］

【重要】本学で契約しているデータベースは、
学内ネットワーク(学内のパソコンやWifiなど)からアクセスすると、利用できます。

① 大阪教育大学附属図書館ホームページへ

https://www.lib.osaka-kyoiku.ac.jp/

図書館ホームページ/ＱＲコード

②『データベース』のアイコンを押す

③ データベース一覧から利用するデータベースを選択する

朝日新聞クロスサーチ **同時アクセス数2**

学外からのアクセスはID/パスワードが必要です．ID/パスワードは以下のリンク先に掲載しています．

[学内ネットワークから]ID/PW（学内限定ページ）

[学外から] こちら(学内者専用)

1879年の創刊号から朝日新聞の記事をキーワード検索し全文を閲覧可．
「全国の地域面」「戦前の外地版」「AERA」「週刊朝日」も対象

オンラインで本・雑誌を読む

図書館の資料は、紙媒体の本や雑誌だけではなく、オンラインでパソコンや
スマートフォンなどを使って読む、電子ブック・電子ジャーナルなども利用できます。

[利用方法]

【重要】学内ネットワーク(学内のパソコンやWifiなど)からアクセスすると、利用できます。

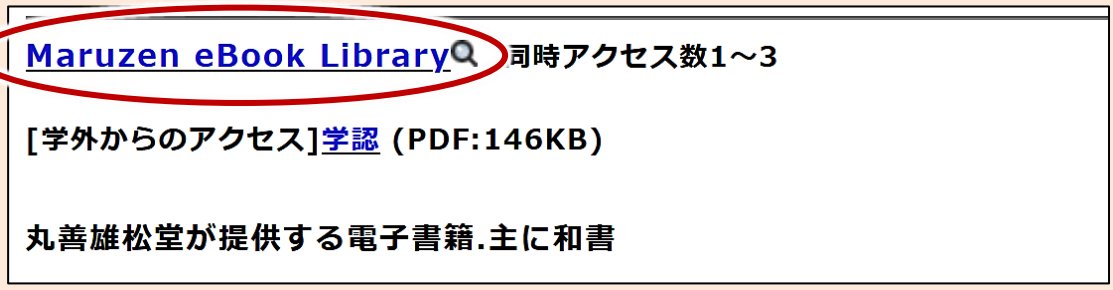
① 大阪教育大学附属図書館ホームページへ

https://www.lib.osaka-kyoiku.ac.jp/

図書館
ホームページ
/QRコード

②『電子ブック』または『電子ジャーナル』のアイコンを押す

③ 一覧から読む電子ブック(ジャーナル)サービスをクリック



※ 学外からの利用について

本学で契約している「データベース」「電子ブック」「電子ジャーナル」
の一部は、学外からアクセスして利用することができます。
学外のネットから利用するには、「統合認証システム / 多要素認証」の
設定を事前に学内ネットから行う必要があります。
設定方法の詳細については、大学の案内をご覧ください。
https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/manual/sso-mfa/

案内/QRコード

検索のコツ

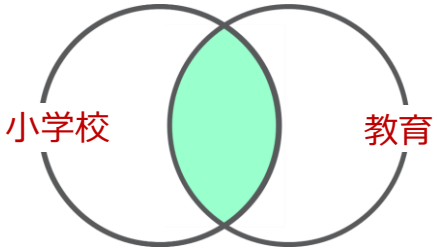
文献を検索してみると件数が多すぎる、または少なすぎるなど
検索が難しい時には**「論理演算子」**を使って検索結果の件数を調整したり、
「その他のコツ」を参考にして検索の幅を広げてみましょう。

論理演算子

❶ AND検索

入力した検索語を**すべて含む**データを検索します。
【検索窓に入力】検索語をスペースで区切る。

例）「小学校　教育」で検索

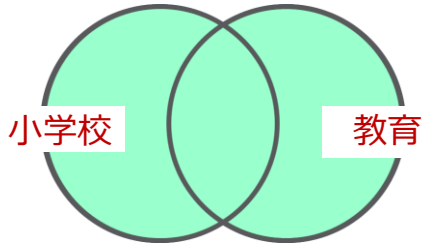


---

❷ OR検索

入力した検索語の**いずれかを含む**データを検索します。
【検索窓に入力】検索語を「OR」(半角大文字)で区切る。

例）「小学校 OR 教育」で検索

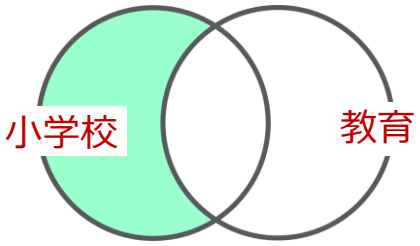


---

❸ NOT検索

入力した検索語の**「NOT」の後に入力した検索語を含まない**データを検索します。
【検索窓に入力】検索語を「NOT」(半角大文字)で区切る。

例）「小学校 NOT 教育」で検索
→「小学校」は含むが「教育」は含まないデータ



その他のコツ

❶ キーワードの表記を変えてみる　＜例＞こども ➡ 子ども　子供

❷ キーワードの類語を調べてみる

類語辞典（シソーラス）を使うと、調べたいキーワードの同義語や関連語を調べることができます。これらの言葉も検索してみて、調査の範囲を広げてみましょう。

【例】幼児教育　➡　就学前教育、早期教育　など

ネットで利用できる類語(シソーラス)検索サービスの例

・Web NDL Authorities（国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス）
・Weblio辞書（類語辞典・シソーラス・対義語）

終わりに

図書館では、他の大学や施設の図書館と協力し、
・他の大学にしかない本を取り寄せて使う、
　他の大学にしかない雑誌に載っている論文のコピーを取り寄せる
・他の大学や都道府県・市町村の図書館にある本を調べる
・他大学や他機関を訪問し資料の閲覧を希望する際に必要な「紹介状」を発行する

　等といった形で、皆さんの学習をサポートしています。

資料探しなどで困ったことがあれば、ご遠慮なく相談してください！

「学習サポート」ページで動画版を視聴しよう

図書館のホームページでは、
図書館ガイダンスの動画版や
柏原本館・天王寺分館の設備
図書館資料の探し方などを
より詳しくご紹介している
学習サポートページを公開中です。

■附属図書館天王寺分館サービス係

TEL：06-6775-6649
FAX：06-6775-6651
E-mail：lib-bunkan@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

［開館時間］

授業期間　：月～金 10:00～21:30
　　土　 13:00～21:30

授業期間外：月～金 10:30～19:00

休館日：日曜、祝日、休講期の土曜、
　　定例休館日（通常は月末の平日）
　　年末年始、夏季一斉休業期間

附属図書館ホームページ
https://www.lib.osaka-kyoiku.ac.jp/

※最新の情報は図書館ホームページをご覧ください